

平成26年度 一般会計の決算状況

1. 歳入

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成26年度		増減額③ ③=②-①	増減率 ③÷①	
	決算額①	構成割合	決算額②	構成割合			
市 税	皆さんが納めた税金	2,878,436	15.0%	2,906,004	14.0%	27,568	1.0%
地方譲与税	国が徴収した自動車重量税などから分配されたお金	278,207	1.5%	265,108	1.3%	△13,099	△4.7%
地方消費税交付金	消費税の中から交付されたお金	313,984	1.6%	379,115	1.8%	65,131	20.7%
地方交付税	所得税などの国税のなかから交付されたお金	9,493,524	49.5%	9,284,716	44.9%	△208,808	△2.2%
分担金・負担金	保育料など、特定の利益を受け取る方に負担していただいたお金	203,583	1.1%	182,827	0.9%	△20,756	△10.2%
国庫支出金	市の事業に対し国から交付されたお金	1,705,738	8.9%	1,810,287	8.7%	104,549	6.1%
県支出金	市の事業に対し県から交付されたお金	1,231,611	6.4%	1,074,036	5.2%	△157,575	△12.8%
財産収入	市有地の貸付料や基金(貯金)を運用して得たお金	237,453	1.2%	190,508	0.9%	△46,945	△19.8%
繰入金	基金(貯金)を取り崩したお金	61,651	0.3%	150,763	0.7%	89,112	144.5%
繰越金	前年度から繰り越されたお金	337,651	1.8%	372,084	1.8%	34,433	10.2%
市 債	国や金融機関などから借り入れたお金	1,707,268	8.9%	2,779,615	13.4%	1,072,347	62.8%
その他	寄附金や諸収入、使用料、手数料、地方特例交付金など	728,943	3.8%	1,297,938	6.4%	568,995	78.1%
合 計		19,178,049	100.0%	20,693,001	100.0%	1,514,952	7.9%

2. 歳出

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成26年度		増減額③ ③=②-①	増減率 ③÷①	
	決算額①	構成割合	決算額②	構成割合			
議 会 費	市議会の運営に関する費用	201,758	1.1%	192,602	0.9%	△9,156	△4.5%
総 務 費	自治振興や防災対策、情報化推進などの費用	2,581,655	13.7%	3,399,341	16.7%	817,686	31.7%
民 生 費	高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用	5,233,651	27.8%	5,395,697	26.6%	162,046	3.1%
衛 生 費	ごみ処理、保健衛生などの費用	1,446,600	7.7%	1,523,220	7.5%	76,620	5.3%
労 働 費	雇用確保等に関する費用	73,043	0.4%	32,406	0.2%	△40,637	△55.6%
農 林 水 産 業 費	農業委員会、農林水産業の振興、漁港などに関する費用	936,194	5.0%	905,402	4.5%	△30,792	△3.3%
商 工 費	商工業の振興、観光の振興、各種イベントに関する費用	282,829	1.5%	302,435	1.5%	19,606	6.9%
土 木 費	道路、河川、公営住宅の管理業務などの費用	1,662,617	8.8%	1,756,630	8.7%	94,013	5.7%
消 防 費	常備消防、消防団、災害対策などに関する費用	807,436	4.3%	1,140,111	5.6%	332,675	41.2%
教 育 費	小・中学校や幼稚園の教育、社会教育、図書館の運営などの費用	1,470,003	7.8%	1,388,406	6.8%	△81,597	△5.6%
災 害 復 旧 費	台風などの災害により被害を受けた公共施設や農地等の復旧などの費用	7,025	0.0%	12,663	0.1%	5,638	80.3%
公 債 費	借金の返済に係る費用	2,999,048	15.9%	2,855,246	14.1%	△143,802	△4.8%
諸 支 出 金	市の貯金にあたる基金への積立金や土地等の購入費など	1,104,106	6.0%	1,396,160	6.8%	292,054	26.5%
合 計		18,805,965	100.0%	20,300,319	100.0%	1,494,354	7.9%

※平成26年度 歳入歳出差引

(単位：千円)

歳入 20,693,001 - 歳出 20,300,319 = 392,682

392,682千円には、66,568千円の繰越明許費繰越額を含みますので実質的な繰越は326,114千円となります。

平成26年度

決算の概要

平成26年度国東市の決算概要をお知らせします。一般会計の歳入決算額は206億9,300万1千円、前年度と比較して15億1,495万2千円、7.9%の増となっています。

また、歳出決算額は203億31万9千円で、前年度と比較して14億9,435万4千円、7.9%の増となっています。

これは、新庁舎建設事業や消防本部建設事業などの本格的な実施に伴うもので歳入・歳出決算額は前年と比べ大幅に増額となりました。

市の貯金である基金残高は、一般会計では年度末で約120億円となり、前年度と比べて約7億円の増となっています。全会計でも年度末で約141億円となり、前年度と比べて約8億円の増となりました。これは、これまでの積極的な歳入一般財源の確保と歳出一般財源の削減や基金の一括運用方式の導入、長期・超長期債券の割合を高めるなど、基金運用の効率化を図ることで、利回り率1.558%を達成したことなどによるものです。

また、市の借金である市債残高は、一般会計では年度末で約213億円となり、前年度と比べて約1億円の増、全会計では年度末で約330億円となり、前年度と比べて約5億円の減となりました。

今後も健全な財政運営を保つていくためにも、市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

国東市の基金残高・借入金残高の状況

(単位：千円)

(単位：千円)

基金残高の状況(貯金の状況)			借入金残高の状況(借金の状況)		
区 分	平成25年度末	平成26年度末	区 分	平成25年度末	平成26年度末
一般会計 (住民1人当たり)	11,286,897 (366)	11,993,920 (397)	一般会計 (住民1人当たり)	21,167,583 (687)	21,345,846 (706)
全会計 (住民1人当たり)	13,255,166 (430)	14,095,870 (466)	全会計 (住民1人当たり)	33,461,625 (1,086)	32,967,075 (1,090)

※定額運用基金(国保高額療養費付基金等)は除いています。  
※工業用水及び市民病院特別会計は現金・預金・有価証券の合算額を基金とみなし計算しています。

財政構造の弾力性

経常収支比率



計算式の分子となる歳出経常一般財源は約1.1億円の減(△0.9%)となりましたが、分母となる歳入経常一般財源及び臨時財政対策債発行額も約1.6億円の減(△1.2%)となったため、経常収支比率は対前年度比で0.3ポイント上昇し、92.1%となりました。

これは、歳入経常一般財源のうちその7割弱を占める普通交付税が、約2.1億円減少(△2.4%)したことの影響が大きかったものです。

なお、歳出経常一般財源の減少要因のうち、最も影響が大きかったものは、人件費(経常)及び公債費(経常)で、前者は約0.4億円の減(△1.2%)、後者は約1.3億円の減(△4.7%)となっています。

※経常収支比率とは、地方自治体の財政の弾力性を示す指標で、低ければ低いほど財政運営に余裕があり、政策的に使えるお金が多くあることを示します。